

10月を追いかけて。

。カメラスケッチ

わっての町内いいねっか(2)

大蔵町内会は、「元気」という言葉がとても似合う町内という印象があります。

6月には、大蔵河川敷公園を舞台にサルビアやペゴニアを植えて花壇を作りました。「町内としては家の戸数もそう多くないんだけど、何かこう明るいいつか」と話す坂井幸平区長。10月10日には「収穫感謝のつどいin大蔵」が行われ、さつまいも掘り大会やミニ運動会、パーベーキューなどに、多くの皆さんが顔を出しました。パーベーキューでは地元のお母さんたちが豚汁を作り、一方お父さんたちは肉や野菜を焼くなど、夫婦の呼吸もぴったりに。食事ができる間は、子どもたちがお年寄りからゲートボールを教えてもらうなど、三世代が集い、遊ぶ雰囲気は随所にみられました。

大蔵町内沿いには小阿賀野川が流れていますが、その河川敷をうまく利用してイベントを次々と企画し、成功させていく大蔵の人たち。来年はどんな計画を立てているのか……、今から楽しみです。

※「わっての町内いいねっか」は、自分たちの町内をPRするコーナーです。町内の素晴らしい所をPRしたい方はご連絡ください。取材にうかがいます。

☆問い合わせ 企画調整課広報秘書係 (☎24-21111内線331) へ。



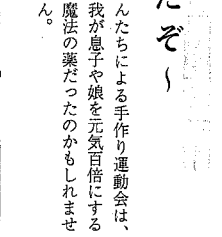
「サツマイモ、いっぱい採れたぞ」
(収穫感謝のつどいin大蔵)

ミニ運動会では、最初にぞうさんチームとうさぎさんチームに分かれて入場行進があり、その後、新幹線リレーやバンダ・うさぎ・コアラさんゲーム、パン食い競争、大玉送りなどが行われました。お母さんと一緒に、なつて会場狭しと動き回るちびっ子たち。表彰式では一人ひとりにメダルが渡されると、にっこり微笑む子どもたちの顔、顔……が見られるなど、お母さん



ちびっ子たちの活躍にカメラも大忙しでした
(ありんこの会・ミニ運動会より)

ミニ運動会では、最初にぞうさんチームとうさぎさんチームに分かれて入場行進があり、その後、新幹線リレーやバンダ・うさぎ・コアラさんゲーム、パン食い競争、大玉送りなどが行われました。お母さんと一緒に、なつて会場狭しと動き回るちびっ子たち。表彰式では一人ひとりにメダルが渡されると、にっこり微笑む子どもたちの顔、顔……が見られるなど、お母さん

ミニ運動会で
元氣百倍だぞ

スポーツの秋真っ盛りですが、子育てサークルありんこの会でも、かわいい子どもたちがミニ運動会を楽しんでいました。



十月八日、新津市交通安全母の会創立30周年記念大会が行われ、同会会員ほか二百五十名の方が参加しました。

記念大会では、交通事故犠牲者へ黙とうを捧げた後、各地域の交通安全活動の発表が行われ、「人の命の大切さ、自分の命を守る」ことをモットーに取り組み地道な活動ぶりに、会場を埋めた人たちは真剣に耳を傾けていました。

新津市交通安全母の会は家庭の主婦たちの声から生まれたもので、継続は力なりを信じて今年三十周年を迎えました。大会に参加した会員の一人は「主婦の立場から交通安全を呼びかけたいけど、子どもをお年寄りや交通事故から守るには皆さん



の協力が必要で、弱い人の目線で交通安全を考えていきたいです」と話していましたが、その言葉に同会の姿が映し出されていたようです。

「僕らのサツマイモ、きつと美味しいうちうち」。秋晴れの十月十七日、市内特殊学級の児童や生徒(約三十名)がサツマイモ掘りを行いました。

小口地内にあるサツマイモ畑は、新津秋葉ライオンスクラブの協力を得ながら、児童たちが六月に苗を植えて、自分たちが水まきや草刈りをして、その成長を温かく見守ってきたものです。当日、子どもたちは軍手と長靴を身に付け、一つ一つ丁寧にサツマイモを掘っていました。「ほら、出てきた」「これ、大きい」と声を弾ませる子どもたち。今年は例年以上に豊作で、



収穫した量は五百。にも及びましたが、自分たちで作って育てる喜びを味わっている子どもたちの表情がとても印象的でした。

交通安全を願って
今年で三十周年です

の協力が必要で、弱い人の目線で交通安全を考えていきたいです」と話していましたが、その言葉に同会の姿が映し出されていたようです。

僕らのサツマイモ
こんなに大きくなつて

み、本場の香辛料を入れ、ちようど煮込み作業に入っていました。約二時間後、いい香りを漂わせてインドカレーの出来上がり。テーブルに五種類のカレーが並べられると、お腹をすかせて待っていた市民たちは、それぞれのカレーを少しずつ皿に盛り、「おいしい」「けっこう辛いよね」と言いながら、異国の食文化を堪能していました。

カメラスケッチ
～仲秋の10月を
追いかけて～本場インドカレーに
満足！満足！

み、本場の香辛料を入れ、ちようど煮込み作業に入っていました。約二時間後、いい香りを漂わせてインドカレーの出来上がり。テーブルに五種類のカレーが並べられると、お腹をすかせて待っていた市民たちは、それぞれのカレーを少しずつ皿に盛り、「おいしい」「けっこう辛いよね」と言いながら、異国の食文化を堪能していました。

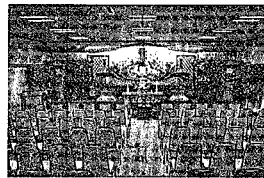
お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

少人数葬儀15万から社葬まで
遠来のお客様も宿泊OK

誰にも聞けなかった
お葬式(法事)のしきたり無料相談

☎24-7613 昼間専用



ご葬儀は真心奉仕の

紫雲殿

新津市東町1丁目
☎(24)8330 FAX (24)9236

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL (24)5122

あなたの安心を企画する

有限会社 樋口保険企画

TEL (0250) 22-6774

営業事務所 新津市北上3丁目12番6号

ファクシミリ (0250) 24-9110

生命保険 & 損害保険 企画設計